柏シルバー
ゆずりは

第103号

〈編集・発行〉　平成29年4月20日
公益社団法人
柏市シルバー人材センター
〒277-0004 千葉県柏市柏下６６-１
柏市保健勤労会館２階
TEL　04-7166-6681
FAX　04-7163-4150
URL　http://kashiwa-sjc.or.jp/
メール　kashiwa@sjc.ne.jp

旧吉田家住宅歴史公園（柏市花野井）2017.4.10撮影

シルバーの“顔”

馬場俊行さん
（柏市増尾城址総合公園で）

（詳細は6頁）

▽ もくじ △

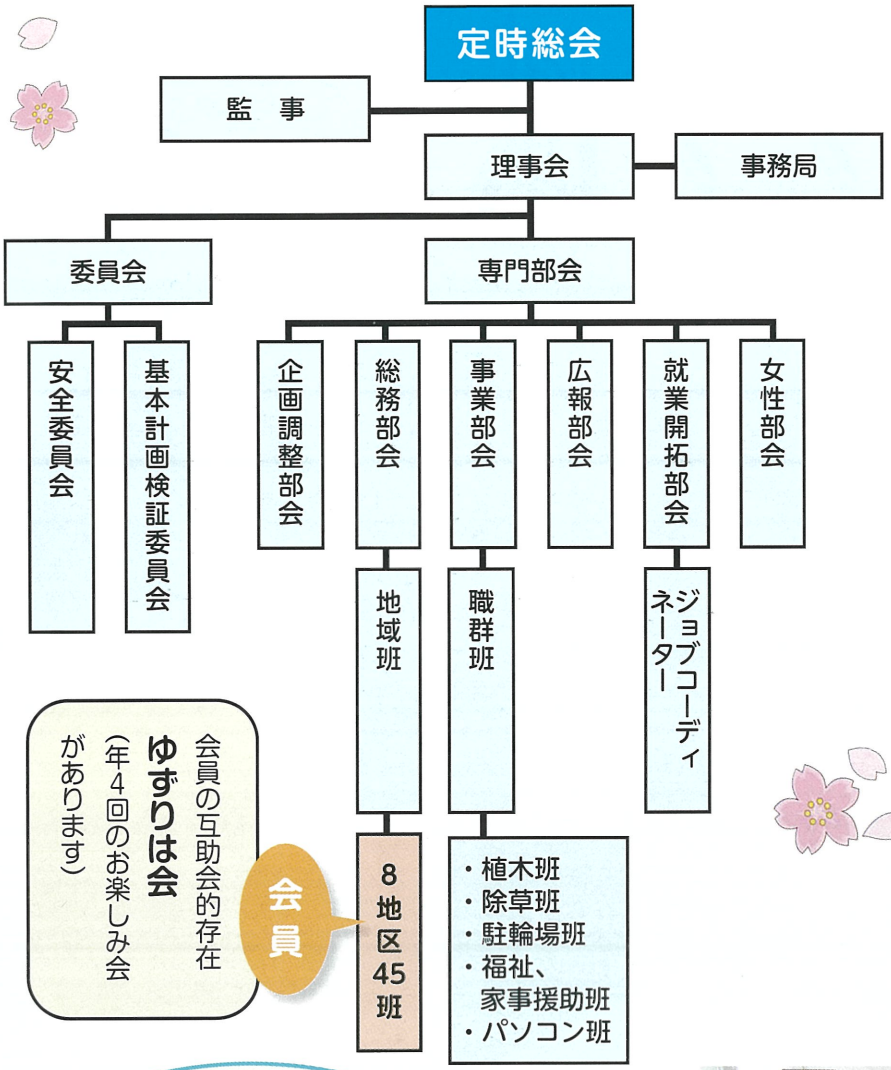
2頁・センターの組織紹介
3頁・地域班地区長会議
班会議訪問
女性のための入会説明会
4頁・企業啓発セミナー
生涯現役就労セミナー
八千代市SCが当センターを視察
5頁・シルバー学び隊Ⅰ・Ⅱ
じょぶコラム
6頁・みんなの写真館
シルバーの〝顔〟
7頁・みんなの写真館
29年度安全標語選出
8頁・事務局だより
安全ベスト配布、編集後記

☆ 平成２９年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品 ☆

安全は　心のゆとりと健康から

●柏市シルバー人材センターの組織

センターにはこんな部会、委員会、地域班、職群班があります。いくつかの会合を紹介します。



●12/20
植木班剪定講習会が行われた。経験の少ない会員向けの研修会。また毎月班長・副班長が集まって定例会があり、この日も講習会の後、定例会を開催。9班の中で班員の技術交流も行われている。

●2/10
28年度第6回就業開拓部会を開催。部会員4名、ジョブコーディネーター10名、事務局からは3名の計17名が参加した。議題は、28年度就業開拓状況（12、1月）と29年度の事業計画・予算見積について。

●2/9
除草班班長会議が開かれた。現場の下見や日程調整を行うリーダー格の班長8名が参加した。事務局からは6名が出席。議題は、4月1日からの「配分金単価の改定について」。高齢化が進んでいるので、新入会員の募集を早急にしてほしいという要望があった。

地域とのつながりを大切に

―28年度第2回― 地域班地区長会議開く

挨拶する谷口会長

平成28年度第2回地域班地区長会議が、2月24日㈮センター会議室で開催され、会長、理事、事務局、各地域班地区長の23名が参加しました。

谷口会長は28年度を振り返り、「各地区の活動が活発に行われた。女性部会員が四日市へ視察、地域とのつながりの大切さを痛感し〝柏まつりコンテスト〟に参加してはどうかという話も出ている。全国版の『月刊シルバー』新年号に柏が取り上げられ、かなりの視察の申込があった。会員増加も順調で目標達成数値になり、うれしい限り。皆様のご協力に感謝したい」と述べました。

日野理事の進行で、①29年度事業計画（案）、②安全・事故防止 ③植木班と除草班の会員確保、の3議題と報告事項の順に審議が行われました。

今年度は第2次基本計画の最終年度であり、地域班組織の体制強化(地域班活動へ助成金の増加)やシルバーサロン設置、事務局体制の充実・強化、会員の拡充、就業機会の確保などを検討しています。

各担当者からの活動報告は次の通り。

①柏市生涯現役促進協議会 ②未就業相談会 ③各地区活動の現況 ④地域班地区活動計画書 ⑤地域班活動・ボランティア活動。

また安全委員会の森岡理事から事故発生状況について、入野理事から生き活き健康チャレンジの実施結果、月川理事から植木班・除草班の現状と課題などの報告もありました。

班会にお邪魔しま～す

●柏西地区豊四季班班会議

2月25日㈯、柏西地区豊四季班班会議が、新富近隣センター内で行われました。参加者13名（女性6名）。谷口会長、伊藤地区長、入野理事も参加。

前列左から、入野理事、伊藤地区長、谷口会長、中家班長と班員の皆さん

会長が当センターの現況を話した後、「入ったばかりだが、いい時間帯と仲間でうまくいっている」「同じ職場で長時間労働を平気でしている人がいて弊害が出ている」「調査などの単発の仕事が今の自分に合っている」など現在就業の班員から、それぞれの立場から様々な意見が出ました。「情報交換は大事な部分、今後も身近な方たちと支え合い気軽に話せる班会議にしていきたい」と中家班長さん。

女性のための入会説明会開く

女性のための入会説明会が3月2日㈭、柏市教育福祉会館で開催され、あいにくの雨の中にもかかわらず、36名の参加者がありました。

谷口会長は挨拶で「仕事は多種多様にわたり、女性に向いている仕事も増えています。自宅近くの仕事が優先されることもあります。入会して一緒に頑張っていきましょう」と述べました。

センターの広報ＤＶＤを視聴ののち、和田職員がセンターの概要を紹介し、次に籔・田口の二人の女性ジョブコーディネーターから就業状況の説明がありました。

また、就業体験談として、現在就業中の ①プロの掃除人を目指したことで自分の世界が広がったと話された島崎葉子さん ②ご自身も家族の介護をしつつ、近隣センターで管理人の仕事と介護の仕事を掛け持ちされている冨谷多得子さんから「是非一歩を踏み出してください」とする現場の生の声に、参加者は熱心に耳を傾けていました。3月10日㈮には入会受付が行われました。

島崎さん

冨谷さん

セミナー開催1

●第2回企業啓発セミナー

高齢者雇用の助成金を活用しよう

三浦課長補佐

渡辺氏

当センター主催による第2回企業啓発セミナーが2月7日㈫、柏商工会議所で行われ、柏市内の企業関係者40名が参加しました。テーマは「高齢者雇用の助成金を活用しよう」。

谷口会長のあいさつの後、厚生労働省職業安定局雇用開発部の三浦課長補佐が「高齢者雇用対策の現状と課題」と題した講演を行いました。

「3本の柱として①今働いている職場での継続した雇用確保②再就職者支援③多様な働き方の創出」を述べ、「日本が抱えている人口減少問題の中、働き方改革をしていかなければならない。まだ活躍できる高齢者を雇用する流れになっている。今までとは違うパソコンやAIなど、どんどん違う働き方が出てくる中で、高齢者に何ができるか、どんなことに対応できるか情報を集める能力が必要とされている」と述べました。

次に(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部の渡辺巌氏が、高齢者活動事例「高齢者雇用安定助成金のご案内」について具体的に話した後、柏商工会議所の国分昭一氏からジョブカードの紹介、最後に藪ジョブコーディネーターから当センターの活動についての説明がありました。

実利に結び付く内容に関心を寄せる企業も多く、当センターとしても新しい就業ルートの今後に期待をしています。

セミナー開催2

●生涯現役就労セミナー開く

柏市生涯現役促進協議会（当センターも賛助会員）主催の「生涯現役就労セミナー」が1月20日㈮、柏の葉・東大キャンパス内で開催され、関係者を含め約100名が参加しました。

柏市福祉政策課の永塚課長が挨拶し「生涯現役地域連携事業」について説明、午前中は、㈱リクルートジョブズの宇佐川邦子リサーチセンター長の「シニア就労の現状と新たな働き方による未来」、午後は東京大学高齢社会総合研究機構協力研究員の矢冨直美氏による「新しい働き方」の講演会がそれぞれ行われました。グループワークやシニアの就労体験発表もあり、当センターからは、ジョブコーディネーターの藪・隅田から、センターの案内と情報提供がありました。その後、各企業からの情報提供が行われ、会場内に設けられた各企業からの求人案内ブースには多くの人たちが訪れました。当センターには、最も多い21名の相談者がありました。

宇田川氏

矢冨氏

八千代市SCが当センターを視察研修

2月1日(水)、千葉県内の八千代市シルバー人材センター(菊池秀夫会長)一行16名が、当センターに視察研修に訪れました。菊池会長が、「柏市の活発な取り組みを参考に勉強させていただきたく伺いました」と述べました。

当シルバーのDVDを八千代SCの方々に見て頂いた後、前田事務局長が当センターの概要について説明、谷口会長が新しいセンターを目指したこれまでの事業の経緯などを紹介しました。

八千代SCの各担当者から会員増の要因、新規事業の内容やジョブコーディネーターの活動について等さまざまな質問があり、予定時間を1時間もオーバーするほど、活発な意見交換が行われました。

挨拶する八千代市シルバー人材センターの菊池会長

シルバー学び隊 Ⅰ

「シニアの生活設計セミナー」③

自分のための葬儀と埋葬
～人生のしめくくりを自分で準備～

→講演する谷口会長

第3回「シニアの生活設計セミナー」が2月13日(月)開かれ、137名が参加しました。タイトルは「自分のための葬儀と埋葬」。講師は谷口義則会長。

当センターを紹介後、「死に対する意識変化の中、お葬式も多様化し、最期をいかに終えるのかを自ら準備しよう。元気な時にこそ葬儀やお墓に関する知識を身につけ、いざというときどうするか、情報を得て自分なりに考えておこう」という前書きで始まりました。

Ⅰ、新しい葬儀の情報、Ⅱ、新しいお墓の情報、Ⅲ、お一人様の葬儀とお墓について、それぞれ詳細な説明がありました。タブーな内容にもかかわらず会長のユーモアを交えた話に「興味深い内容でとても勉強になった」「最期はちゃんとしたいので不安なことが解消された」「今やるべきことが明確になった」など、参加者からは今後の生活の参考にしたいという声が多く聞かれました。

シルバー学び隊 Ⅱ

社交ダンスを踊りましょう！
～音楽を聴きながら認知症予防～

3月24日㈮、根戸近隣センター体育館で「シルバー学び隊」企画の社交ダンスパーティが開かれ、160名（見学者も含む）が参加しました。講師は会員の坂内マサ子さん。ブルース、ワルツ、タンゴ、ルンバなど音楽に合わせ4時間にわたり、華やかで和やかなダンスが繰り広げられました。初心者向けの「ブルース」の講習はじめ、ミキシングやトライアルを楽しみました。

坂内さん

また根戸近隣センターのシルバー会員5名による「根戸ソシアル」サークル（1年4ヶ月前に結成）の発表や、谷口会長夫妻の熟練のダンス姿も見られました。

最後に、現役プロラテンアメリカンA級の香積佑樹&坂内咲織組の華麗なデモストレーションを堪能しました（写真左下）。

坂内さんの話「たくさんの方が参加し楽しんで下さり感無量です」。

じょぶコラム③

ジョブコーディネーター冥利

長く東北で水産業に従事されていたK会員は、被災後3人の息子さんの住む場所に近い柏市南部に居を構え、2年前に入会。会員票には大型車輌の運転経験が記載されていました。物流会社N社から社員の送迎バスの運転の依頼があり、最寄りの駅との決まったルートのピストン運転であればシニアでも安全性は問題ないと判断、K会員に声をかけたところ快諾を頂きました。元タクシー運転手のU会員とのシフトで、当初派遣契約で働くことになりました。数か月経過後、N社業績の繁忙さもあいまって就労時間数がシルバー規定以上になる可能性がありました。事業者からの強い要請もあり直接雇用して頂くよう提案、いくつかの困難を粘り強く本社と交渉頂き、現在はN社職員として働かれています。柏に移られて安定した雇用をご紹介できて、ジョブコーディネーター冥利につきる事例（有料職業紹介）の一つです。　（藪）

健康保険で、ご自宅で、はり、きゅう、マッサージが受けられます。
国家資格を持った、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧師がご自宅にお伺いして施術いたします。
● 1回あたり、約300円～500円（自己負担1割の場合）
● 健康保険が使えます。（医師の同意書が必要になります）
はじめての方には無料で治療体験・説明をいたします！
からだ元気治療院
無料の出張体験会・治療相談会致します。是非ご相談下さい。
からだ元気治療院かしわ店
〒277-0065　柏市光ヶ丘3-3-1
電話 04-7128-6509

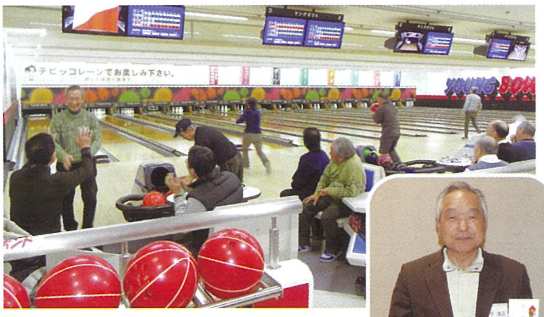
みんなの写真館

《ゆずりは会》冬のお楽しみ会
ボーリング大会、盛大に開催

「ゆずりは会」恒例の親睦ボーリング大会が、2月16日㈭柏駅前のヤングボールで開かれ、30名が参加しました。

まずは準備体操で体をほぐしてからゲームを開始。何十年ぶりにしたという方もいましたが、ストライクやスペアで元気にハイタッチしてはしゃぐ姿や、ガーターでガックリしたり、笑い声があちこちから聞こえ、若々しい雰囲気がいっぱいの会場でした。

終了後に表彰式が行われ、2ゲームの合計得点で、優勝は金子清正さん（312点）、準優勝は松本欽吾さん、ブービー賞は鈴木兌子さん、特別賞は大村美恵さんでした。優勝した金子さん（77歳）は、現在「釣り堀の管理」に従事されています。「久しぶりでとても楽しかったです。人生初のまさかの200点超えでびっくりでした」とのことでした。



金子清正さんが優勝 ▶

◎次回の「ゆずりは会」は、本年5月18日㈭、グラウンドゴルフ大会を地域別・職場別に行う予定。初参加の方歓迎！

表紙

シルバーの“顔”
馬場俊行さん

廃材で園内に遊具を製作

柏駅から車で15分余の増尾城址総合公園。鎌倉～戦国時代にかけて築かれた城山の跡地であり、自然林に囲まれたホッとする空間です。

現在この地で公園管理の仕事に従事している会員は全部で14名。季節により異なるもののローテーションに従い、事務、清掃、除草（芝刈）、樹木剪定、巡回、倒木や不法ごみの処理など公園内のあらゆる仕事をこなしています。また、夏には100名収容のバーベキュー使用の申し込み受付や料金徴収などの仕事も。

そんな仕事の合間に、ボランティアで子供たちのために廃材を使い、オセロゲームや輪投げなどを作ったのが、馬場俊行さん、71歳。63歳まで建設会社の総務関係の仕事をされていました。

66歳の時、現在の仕事に従事して5年目。「大工仕事などはしたことはなかったのですが、元々体を動かすことが大好き。遊具は楽しんで作りました。この仕事はすごくあっていると思います」。公園内を巡回するだけでも1時間はかかり、散歩感覚で回れるのでいい運動になるとのこと。

廃材で作ったオセロゲームの前で。左から池田さん、松丸さん、馬場さん　オセロのコマも一つ一つ木の手作り。

楽しみながら仕事をしています

さらに四季折々の動植物が観察できる水辺の生き物ゾーン（ビオトープ）の橋作りや花壇なども、花好きな仲間と一緒に作ったそうです。同僚の池田さん曰く「馬場さんは見ての通り穏健な方。与えられた以上の仕事をきちんとこなすアイデアマン。来訪者を楽しませたいという気持ちが強い」。その馬場さん、「自分で仕事を見つけられる楽しみがあります。できれば健康な限りずっとしていたいのですが、決まりがあって5年で退職なんですよ」と、とても残念そう。

皆さん大変仲が良く、楽しくて仕方ないという雰囲気の溢れた職場です。

「意外に知られていない公園ですが、是非一度いらしていただきたい」と、仕事仲間の松丸さんからお話を伺い、手入れの行き届いた美しい公園を後にしました。

公園入口の河津桜。2009年に柏市ライオンズクラブから15本寄贈され、満開に。右奥が事務所。　2017.2.28 撮影

みんなの写真館

●備えあれば安心 ―救急救命技能講習会―

1月11日㈬、当センター会議室で「救急救命技能講習会」が行われました。千葉県シルバー人材センター連合会主催。参加者は12名。講師は日本赤十字千葉県支部救急法指導員の埋金玲子（まいがね）さんと一尾孝子さん。

はじめに埋金講師から、赤十字発行の「救急法の基礎知識」をテキストにオリエンテーションがありました。次にケガや骨折した際、身近なものを使って行う応急手当について、布や新聞紙、板などを用いて実践しました。

また気道異物の除去方法や心臓発作の手当についての話があり、一尾講師が心臓蘇生とAEDの使用方法を説明し、交互に全員が繰り返し行いました。「AEDの使い方のコツをつかむのが難しかった」とは参加者の話。

この講習会は年に数回行われ、まだ参加されたことのない方、いざというときの手当やAEDの使い方などを学んでみませんか？

▲心臓蘇生とAEDの使用方法を実践

講師の埋金さん▶

●ふすま張り講習会

当センター会議室で2月21日（火）、「ふすま張り講習会」が終日開かれ、7名（女性1名）の会員が参加しました。講師は会員の上村勇司氏。

受講者たちは長時間作業にもかかわらず熱心に取り組み、各自1枚ずつ立派なふすまを完成させました。

●グラウンドゴルフ大会開く ―柏西地区―

柏西地区では3月22日㈬、高田運動広場において、グラウンドゴルフ大会を開催しました。

22名（女子2名）が参加し、和気あいあいの中で試合を楽しみました。班別対抗団体戦及び個人戦で競技が行われた結果、団体戦では篠籠田地区が優勝、個人戦では優勝は西極廣計さん、準優勝は神田昌往さんでした。

◀伊藤地区長(右)と優勝した西極さん(左)

●北千葉浄水場を見学 ―柏東地区―

2月22日（水）、柏東地区では「広報かしわ別冊」（12／1付）掲載の「柏市の水道水がおいしくなりました」の記事を参考に、水道水を供給している「北千葉北広域水道企業団北千葉浄水場」を見学しました。

参加者20名。流山おおたかの森駅から浄水場までウォーキングを兼ねた有意義な一日を過ごしました。

●安全標語最優秀賞に飯島美千子さんの作品

平成29年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品に、永楽台班の飯島美千子さんの**《安全は心のゆとりと健康から》**が選ばれました。優秀賞は鈴木兌子さん、佳作は河村邦夫さんでした。

わかば中央接骨院
wakaba
年中無休・夜８時まで
千葉県柏市中央町５－22
（柏駅南口から徒歩約３分、 市営駐車場となり）
月～金：10:00～13:00、 15:00～20:00
土曜日：9:00～12:00、 14:00～19:00
日・祝：9:00～12:00、 14:00～18:00
（受付終了は閉院 20 分前です）
☎ 04-7169-5877

痛みを我慢していませんか？
今よりもっと楽に！

鍼治療
マッサージ
ご相談だけでも！

労働災害取扱　健康保険各種取扱　マッサージ利用券取扱　交通事故

【 事務局からのお知らせ】

事業実施状況報告（ 2 月 末 ）

		平成27年度	平成28年度
会員数（人）	男	1,231	1,337
	女	390	417
	合計	1,621	1,754
就業実人員（人）		1,188	1,287
就　業　率（%）		73.2%	73.4%
受注件数	公共	40	38
	民間	3,303	3,420
契約金額（千円）		608,442	637,998

配分金支払日

3月分　4月25日（火）
4月分　5月25日（木）
5月分　6月26日（月）

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

安全ベストを配布します

安全就業・就業途上の事故防止を目的とし、安全ベスト（背中に反射板付き・ビニール製）を配布いたします。

配布は希望する会員全員（1人1着）。
希望者はセンター窓口へ。氏名・会員番号・サイズ（2種あり）を申し出て下さい。送付はいたしませんので窓口までお越し下さい。配布開始日は5月1日（月）から（センター営業日内）。

ゆずりはクイズ　Part31

Q１、29 年度の最優秀安全標語は何ですか？
Q２、「シルバーの顔」の馬場さんがお仕事をされている柏市の公園の名前は何ですか？
Q３、ゆずりはボーリング大会で優勝された金子さんの得点は？

☆ヒント：１頁、６頁
◎答をハガキに書いて事務局に送ってください。締め切りは5月26日(金)です。正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。
ご応募をお待ちしています。
会員番号と氏名を忘れずに書いてください。

◎ゆずりはクイズ　Part30の正解
Q1 の答：西光院
Q2 の答：今村夏雄
Q3 の答：伊香保森林公園
応募数26通、うち正解者数26通でした。

新職員採用

３月１日付で植木・除草・単発事業担当に髙木俊さんが嘱託職員として採用されました。29歳。趣味は野球、和太鼓。

センター緊急連絡先
080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に応答します。連絡は、緊急なことかどうかを考えてから電話をしてください。

〈編集後記〉

新年度。いよいよ花の季節到来。平均寿命が延び健康な人が増え、かつての高齢者のイメージが変わりつつあります。定義の見直しにより、65歳から上が准高齢者、75歳以上が高齢者、90歳以上は超高齢者だとか。内閣府の最近の世論調査でも高齢者と思う年齢は70歳以上が圧倒的なのだという■確かにセンターの仲間は納得できるほど元気な方ばかり。平均年齢は72歳で、80歳超えの方も珍しくありません。働き方も様々、就労の合間に遊びも運動もボランティアにも熱心な方が多い。週に数時間でも月に数日でも就労を取り入れることで、生活に張りができることは間違いないようです■先日図書館で出会った『シルバー川柳』『還暦川柳』から。「老人は再生可能エネルギー」「欲しいものの今じゃ優しさだけになり」「宮仕え終えて始まる妻仕え」「高齢化家にも国にも金がない」「本物は肩書消えてなお光る」。誰しもが行き着く先の老いの現実を、笑い飛ばす機知とユーモアに共感し、この2冊から抜粋し紹介しました。明るく元気な毎日を！　（Y）